

信州大学

令和 8 年度 学生募集要項

人文学部 第 3 年次編入学



**SHINSHU
UNIVERSITY**

目 次

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

信州大学「入学者受入れの方針」	2
人文学部「入学者受入れの方針」	2

1. 募集人員	3
2. 出願資格	3
3. 出願手続	3
4. 受験票	10
5. 選抜方法等	10
6. 選抜期日、当日の持ち物及び試験場等	10
7. 受験にあたっての注意事項	12
8. 合格者の発表	13
9. 入学手続	13
10. 受験上の配慮を必要とする方の事前相談	14
11. 個人情報利用	14
12. 入試情報の開示について	14

募集するコース・研究室	15
自己申告書	16
在学期間証明書	17

所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、本学部ホームページ等でお知らせします。

信州大学人文学部：<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/>



入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

信州大学「入学者受入れの方針」

信州大学は、かけがえのない自然を愛し、人類文化・思想の多様性を受容し、豊かなコミュニケーション能力を持つ教養人であり、自ら具体的な課題を見出しその解決に果敢に挑戦する精神と高度の専門知識・能力を備えた個性を育てることを教育に関する目標にしています。

信州大学は、この教育に関する目標に基づき、信州大学「学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）で定めた知識・能力等を信州大学「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）で定める教育内容・方法等により卒業までに身につけるため、これらの教育に必要な高等学校修了段階の学力を有する人を求めています。

大学入学までの学習で身につけてほしいこと

高等学校等で履修した科目（各学部において大学入学共通テストで課している科目等）について十分に理解し、相応の学力を身につけていることが望まれます。また、志望する学部や学科ごとに、入学後の授業内容を理解するために身につけておくべきこと（教科・科目等）が示されている場合は、それらを十分に理解していることが望まれます。

人文学部「入学者受入れの方針」

信州大学人文学部の教育目標は、専門領域についての深い知識と、領域横断的な課題を解決する能力を兼ね備えた人材、即ち、「実践知」を基盤に人間に関わる様々な事象に対し批判的思考力を駆使することのできる人材の育成です。そのために高等学校等を卒業するまでに学習するすべての教科についての基礎知識を習得しておくことが必要です。

本学部で学ぶために、以下のことを身につけておいてください。

	該当する「学力の3要素」		
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1. 高等学校等における学習内容についての幅広い理解	○	○	
2. 人文学諸分野の基礎となる国語、地理歴史、公民、外国語を中心とした高等学校等での学習内容への深い理解	○	○	
3. 人間、社会、歴史、文化、言語、文学、情報、芸術、自然、数理など、考察対象や考察方法への常日頃からの強い興味や関心	○	○	○
4. 人間、社会、歴史、文化、言語、文学、情報、芸術、自然、数理などを探究し表現するための基本となる、思考力とコミュニケーション能力		○	○

上記の素養を持つ学生を選抜するために、本要項 10 ページに示す入学試験を実施します。

1. 募集人員

人文学科 5人

*選抜の結果、合格人員が募集人員未満になることもありますので、ご承知おきください。

2. 出願資格

次の(1)～(6)のいずれかに該当する者とします。

- (1) 短期大学、高等専門学校、旧国立工業教員養成所又は旧国立養護教諭養成所を卒業した者、並びに令和8年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 学士の学位を有する者又は令和8年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 修業年限4年以上の大学において2年以上在学（休学期間を除く。）し（令和8年3月31日までに2年以上在学となる場合を含む。）、修得単位が62単位以上ある者（令和8年3月31日までに修得見込みの者を含む。）
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者で、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者（令和8年3月31日までに修了見込みの者を含む。）
- (5) 外国の短期大学を卒業した者及び外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者（令和8年3月31日までに卒業見込み又は修了見込みの者を含む。また、学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第1項に規定する者に限る。）
- (6) 学校教育法施行規則附則第7条の規定により大学の3年次に編入学できる者

※ 上記(5)(6)については、事前審査がありますので、令和7年7月29日（火）17時まで、「3. 出願手続(3) 出願書類等提出先・問い合わせ先」まで必ず問い合わせてください。

※ その他、信州大学学則をよく読み、不明な点は問い合わせてください。

3. 出願手続

本学ではインターネットを利用した出願方法を導入しています。

(1) 出願期間

令和7年8月29日（金）から9月5日（金）まで

※ 出願書類等の提出は原則郵送とします。ただし、郵送による提出が難しい場合は、8時30分から17時まで（土曜日及び日曜日を除く）の持参による提出を受け付けます。郵送による場合は、9月5日（金）までの消印があるものは受け付けます。

※ インターネット出願登録サイトへの登録及び入学検定料等の支払いは8月22日（金）から可能です。

※ インターネット出願登録サイトへの登録だけでは出願手続は完了しません。出願期間内に書類等を提出することで完了します。

(2) 出願方法等

インターネット出願の詳細については、6ページからの「(6) インターネット出願の流れ」を参照してください。

Step 1～5 インターネットによる出願情報の登録（顔写真のアップロードを含む。）

この募集要項を熟読の上、出願する内容に間違いがないよう登録してください。

Step 6 入学検定料の支払い

・入学検定料 30,000円

※ その他システム利用料（900円）が必要となります。

・支払期間

令和7年8月22日（金）から9月5日（金）まで

・支払方法

支払方法の詳細については、インターネット出願登録サイト上で確認してください。（クレジットカード等のペーパーレス決済）

Step 7 出願書類等の提出（郵送）

出願確認票をインターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷し、調査書等の必要書類（「(4) 出願書類等」を参照）とともに市販の角形 2 号封筒（240 mm×332 mm）に入れます。その封筒に出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷した宛名ラベルを貼り付け、以下の提出先へ「簡易書留速達郵便」で郵送してください。

Step 8 受験票の印刷

「受験番号確定メール」を受信後、インターネット出願登録サイトから印刷してください。（郵送はしません。）

(3) 出願書類等提出先 ・ 問い合わせ先

信州大学人文学部入試事務室 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 Tel 0263-37-3458

(4) 出願書類等

入学志願者は、次の書類等を取り揃えて出願期間内に提出してください。

① インターネット出願登録サイトから印刷する書類等

※ 印字されている内容に誤りがないか、必ず確認してください。

	書 類 等	摘 要
1	出願確認票	A4 サイズの用紙に印刷してください。（白黒印刷可）
2	宛名ラベル	印刷したものを市販の角形 2 号封筒（240 mm×332 mm）に貼り付け、出願書類等を入れてください。

② 出願登録サイトでアップロードが必要なもの（郵送による提出不要）

3	写 真	受験票用顔写真の画像ファイルをアップロードしてください。 志願者本人のみ（出願 3 か月以内に撮影した上半身、正面向き、無帽、無背景、枠なし）でカラー撮影したもの ファイル形式は JPEG 又は PNG とし、高画質（100KB～5MB）で撮影したもの（写真サイズは縦横比 4：3） 不鮮明なもの、背景が暗いもの、画像に加工を施しているもの等は使用不可。
---	-----	--

③ 志願者が準備する書類等

4	成績証明書 (注 1) (注 2)	出身学校長又は学部長等が作成し、厳封してください。
5	調査書	高等専門学校を卒業（見込み）の方は、文部科学省が定める様式により出身学校長が作成のうえ厳封したものを提出してください。
6	自己申告書	募集要項 16 ページの用紙に「記入要領」を参照して記入してください。志望するコース・研究室は募集要項 15 ページの《募集するコース・研究室》を熟読し間違いのないように記入してください。
7	卒業（見込） 証明書 (注 1) (注 2)	出願資格（1）、（2）及び（4）に該当する方は、出身学校長又は学部長等が作成したものを提出してください。
8	専門士取得 (見込) 証明書 (注 1) (注 2)	出願資格（4）に該当する方は、出身学校長等が作成したものを提出してください。 ※ 卒業（見込）証明書等に記載がある場合、提出不要
9	単位修得 (見込) 証明書	出願資格（3）に該当する方は、出身大学長又は学部長等が作成したものを提出してください。（令和 8 年 3 月までに 62 単位以上を修得可能であることが確認できるもの）
10	在学期間証明書	出願資格（3）に該当する方は、募集要項 17 ページの用紙を使用し、出身大学長又は学部長等が作成したものを提出してください。

11	外部英語試験の成績証明書	出願前2年以内に受験した TOEIC L&R、TOEFL (iBT (Home Edition を含む。)) のいずれか一つについて、以下のとおり提出してください。 〈TOEIC L&R〉 以下の㉞-1、㉞-2 の2つを提出してください。 ㉞-1 「TOEIC Listening&Reading テストのスコア」 TOEIC 申込サイトトップページの「テスト結果確認」から「大学・企業へのスコア提出」をクリックし、提出先団体選択で申請コード「00030504」(信州大学人文学部)を入力し、提出する公開テストのスコアを選択し提出する。 ◆スコア提出期間：令和7年8月29日(金)～9月5日(金)17時 ◆提出方法掲載アドレス：https://www.iibc-global.org/toEIC/test/lr/guide04/score2.html ㉞-2 「デジタル公式認定証 (TOEIC 申込サイトよりダウンロード可能なPDF)」を印刷し、1部提出する。 ※㉞-1、㉞-2 の両方がそろわない場合は、TOEIC Listening&Reading 公式認定証 (郵送された原本) と写しを1部提出する。確認後、後日、原本は返却します。*1 〈TOEFL〉 Test Taker Score Report (郵送による受験者用控えスコア) の原本 (関係機関が専用紙で発行した証明書を提出してください。Web ページからダウンロードして印刷したスコアは受け付けません。)。本学でコピーをとった後に返送します。*1 *1 証明書原本を提出する場合は、返信用封筒 (市販の長形3号封筒 (120 mm×235 mm) に入学志願者の郵便番号、住所、氏名を明記) に、特定記録料金を含む 320 円分の切手を貼って提出してください。 ※㉞-1、㉞-2 の両方が提出できる方は、返信用封筒の提出は不要です。
----	--------------	--

(注1) 一度しか発行されない証明書 (出身学校が修了証明書や成績証明書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合や、資格証明書など) についてコピーを提出する場合は、出身学校や大使館等の公的機関で原本 (オリジナル) 証明を受けたものを提出してください。

(注2) 提出する証明書が、英語 (又は日本語) 以外の言語で記載されている場合は、出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳 (又は日本語訳) - 翻訳証明付のもの」を併せて提出してください。

(5) 出願に際しての注意事項

- ① 入学時のコース・研究室で卒業論文を書かなければなりません。出願時には、**希望のコース・研究室をよく確認してください。**
- ② 出願前2年以内に TOEIC L&R、TOEFL (iBT (Home Edition を含む。)) を受験しておく必要があります。
- ④ 編入学が許可された方は、令和8年4月に3年次への入学になります。
- ⑤ 編入後の在学期間は、2年以上4年以内です。
- ⑥ 原則として入学後のコース・研究室の変更は認められません。ただし特別な事情 (教員の異動など) が生じた場合には、相談のうえ志望した研究室とは別の研究室所属になる可能性があります。
- ⑦ 入学検定料支払期間内に入学検定料が支払われないもの及び出願書類等に不備があるものは、受理しません。
- ⑧ 受理した出願書類等は返還しません。
- ⑨ 入学検定料の返還請求は、次の場合のみ受け付けます。それ以外の場合は、いかなる理由があっても支払済みの入学検定料は返還しません。返還には別途手続が必要です。手続方法については、本学のホームページをご覧ください。(入試情報ポータル/入学検定料返還手続 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)
 - ・入学検定料を誤って二重に支払った場合
 - ・入学検定料を支払ったが出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合

- ⑩ 提出した書類の記載内容の変更は認めません。
- ⑪ 提出された書類等に虚偽の記載があった場合は、入学許可を取り消します。
- ⑫ 書類等の提出後、受信場所（本人連絡先）を変更した場合は、直ちに出席した学部の入試事務室に届け出てください。
- ⑬ 編入試験に関する質問等は信州大学人文学部入試事務室（〒390-8621 松本市旭 3-1-1 Tel 0263-37-3458）で受け付けます。各々の研究室では対応しません。

（6）インターネット出願の流れ

インターネット出願の流れは次ページ以降のとおりです。

インターネット出願の流れ

※ここで示す流れは標準的なイメージであり、選抜により異なります。実際の画面に従って入力等してください。

出願完了までの流れ[Step1～8]



Step

1



事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。学生募集要項を本学ホームページからダウンロード・印刷し、よく読んで出願登録を行ってください。出願書類等※は、発行までに時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※出願書類等…選抜によって異なります。(調査書、顔写真画像ファイル、大学入学共通テスト受験票など) 詳細は学生募集要項を参照してください。



Step

2



インターネット出願登録サイトにアクセス

学部入試、編入学



https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/

大学ホームページからアクセス

大学院入試



<https://www.shinshu-u.ac.jp/grad/admission/>

Step

3



新規登録・ログイン

画面の手順に従って、必要事項を入力して新規登録を行ってください。なお、新規登録が済んでいる場合は、ログインのうえStep 4へ進んでください。



①PC等の環境確認



②注意事項の確認



③ログイン画面から
新規登録 をクリック



④アカウント新規登録用メールアドレス送信



⑤登録したメールアドレスに
登録用URLが届きます。
※@kko-net.co.jpのドメインからのメールを受信可能に設定してください。



⑥パスワードを設定してください

登録したメールアドレス
とパスワードを記録！

Step

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①入試区分等の選択
(検定料免除申請確認も含む)

②志望学部・学科等の選択

③個人情報の入力

④お支払い方法の確認

⑤入力内容の確認

⑥登録完了(確認メールも送信される)

申し込み一覧 をクリック

Step

5

顔写真のアップロード

画面の手順や留意事項を必ず確認してアップロードしてください。

①申し込み一覧の画面(※)から
写真のアップロード をクリック

②画像を選択しアップロード



画像の加工禁止

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。

Step

6

入学検定料等の支払い 【注意】まだ出願は完了していません

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って支払手続を行ってください。

①申し込み一覧画面(※)から
検定料のお支払い をクリック

②支払方法を選択し
お支払いサイトへ をクリック



支払方法の詳細は
サイト上で確認してください
(クレジットカード
等の電子決済)

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。

Step

7

出願書類等の郵送

出願登録、入学検定料の支払後に「出願確認票」「宛名ラベル」を印刷し、その他の出願書類等と併せて出願期間内に郵送してください。



①申し込み一覧画面(※)から

出願確認票 **印刷**、宛名ラベル **印刷** をそれぞれクリック

②宛名ラベル(出願書類等提出用)
を角形2号封筒に貼り付け

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。



申込登録完了後に、登録内容の修正・変更をする場合は、Step7で印刷した出願確認票の「訂正あり」欄にチェックを入れた上、用紙に赤字で訂正記入してください。ただし、「入試区分」、「志望学部・学科等」、「個別試験選択科目」、「試験場選択」の変更は認められません。

<出願完了>

出願時の
注意点

出願はインターネット出願登録サイトでの登録完了後、入学検定料等を支払い、出願書類等を郵送して完了となります。登録が完了しても**出願期間内に書類が届かなければ出願を受理しません**ので注意してください。

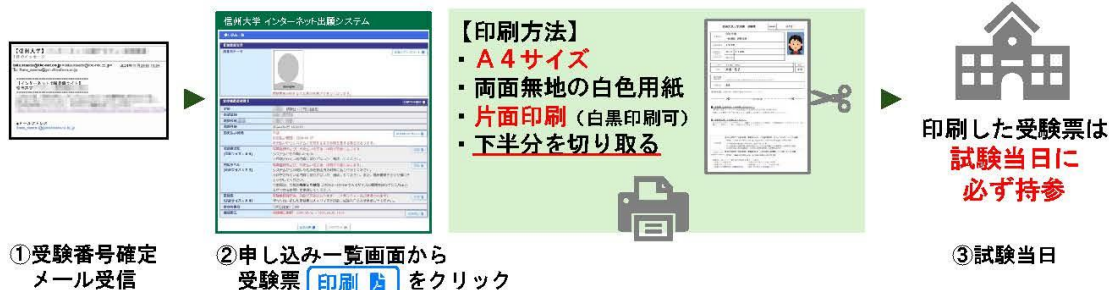
出願期間は学生募集要項をご確認ください。インターネット出願登録は出願期間の約1週間前から24時間可能です。

Step

8

受験票の印刷

受験番号確定後に、インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」画面からダウンロードできます。出願登録サイトで登録したメールアドレスへ「受験番号確定メール」を送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。(※郵送はしません)



①受験番号確定
メール受信

②申し込み一覧画面から
受験票 **印刷** をクリック

③試験当日

4. 受験票

受験票は、受験番号確定後にインターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」からダウンロードできます。出願登録サイトで登録したメールアドレスへ受験番号確定のメールを送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。（白黒印刷可）

なお、印刷した受験票は、試験当日に必ず持参してください。

※ 受験番号確定のお知らせメールが出願期間後 1 週間経過しても届かない場合は、速やかに人文学部入試事務室に問い合わせてください。

5. 選抜方法等

入学者の選抜は次の試験の結果と出願書類の審査を総合して行います。

選 抜 方 法				該当する「学力の3要素」		
個 別 試 験 等	教 科	科 目	配点	知識・技能	思考力・判断 力・表現力	主体性を持ち多様 な人々と協働しつ つ学習する態度
	そ 他	専門科目 (志望するコース・研究室ごと)	100	○	○	
		面 接	100	○	○	○
合 計			200			

6 選抜期日、当日の持ち物及び試験場等

(1) 選抜期日等

選抜期日	教科等	建物入棟 開始時刻	入室開始 時刻	入室完了 時刻	試験時間
令和7年 10月18日(土)	専門科目 〔希望するコース・ 研究室ごと〕	8:40	9:10	9:20	9:30～ 11:00
	面接		—	13:20	13:30～

(2) 当日の持ち物

チェック欄	持ち物
☐	受験票（第3年次編入学） ※インターネット出願システムからご自身で印刷してください。
☐	黒鉛筆またはシャープペンシル（H・HB）、消しゴム
☐	時計 ※試験室内に時計はありません。必ず時計を持参してください。 ※辞書、電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは除きます。 ※携帯電話、スマートフォン等の電子機器類を時計の代わりに使用することは認めません。
☐	昼食 ※近隣のコンビニ等で購入することも可能です。
☐	信州大学 令和8年度 学生募集要項 人文学部第3年次編入学 (この学生募集要項)

(3) 試験場

信州大学松本キャンパス人文学部試験場 長野県松本市旭 3-1-1



JR 松本駅お城口（東口）23 番のりばから「信大横田循環線」または「浅間線」に乗車（約 15 分）し、「信州大学前」または「大学西門」にて下車してください。

※ 受験者以外は入場できません。（保護者、付添の方も入場できません。）



7 受験にあたっての注意事項

(1) 試験当日の注意事項

- ① 受験の際は、受験票を必ず持参してください。入場の際は、係員に受験票を提示してください。
- ② 試験当日、受験票を紛失又は忘れた場合は、早めに試験場に行き、係員に申し出てください。
- ③ 建物や試験場から一時退場する場合は、必ず受験票を携行してください。(再入場の際にも提示を求める場合があります。)
- ④ 試験開始後30分以内の遅刻に限り、試験室への入室を認めます。
- ⑤ 交通機関の事故等により、集合時刻に間に合わない場合は、直ちに人文学部入試事務室へ電話連絡してください。これによる遅刻者は、本学が定める基準により、受験を認めることがあります。なお、本学においては、追試験の設定はありません。
- ⑥ 災害等及び交通機関の事故等により、所定の試験日程による試験実施が困難になる不測の事態が発生した場合は、試験開始時刻の繰下げ等の措置を行うことがあります。
- ⑦ マスクの着用は個人の判断に委ねますが、手指消毒を行うとともに、試験控室及び試験室入室後は、他者との会話、交流、接触を極力控え、試験室内では自席以外に座らないでください。
- ⑧ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラスなど)の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切って、かばん等にして置いてください。
試験時間中に、これらの電子機器類を身に付けたり手に持っている、不正行為となる場合があります。
- ⑨ 上履きは必要ありません。
- ⑩ ひざ掛けの使用を希望する場合は、監督者に申し出て許可を得てから使用してください。
- ⑪ 試験室では常に受験票を机の上に置いてください。受験票及び当日の持ち物以外で机の上に置けるものは次のとおりです。
○鉛筆削り(電動式、大型のもの、ナイフ等を除く) ○眼鏡(端末等の機能のあるものや、それらの機能の有無が判別しづらいものを除く) ○ハンカチ ○目薬 ○ティッシュペーパー(袋から中身だけ取り出したもの)
- ⑫ 試験前日、試験場の下見は可能ですが、建物内(試験室等)への立ち入りはできません。
- ⑬ 例年、駅や試験場周辺でアパート・下宿等の勧誘チラシの配付等を行っていることがありますが、本学とは一切関係ありませんので注意してください。
- ⑭ 所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態(自然災害等)が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、本学部ホームページ等(<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/>)
+)でお知らせしますので、必ず最新の情報を確認してください。

(2) 不正行為

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできません。また、すでに受験した本学のすべての教科・科目の成績も無効となります。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
ア インターネット出願登録サイトや出願書類・解答用紙へ故意に虚偽の登録・記入(本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど)をすること。
イ カンニング(試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

キ 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病氣・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。（14 ページの「10. 受験上の配慮を必要とする方の事前相談」を参照））

ク 試験時間中に使用を許可されたもの以外の用具を使用して問題を解くこと。

ケ 「解答やめ。鉛筆を置いて問題冊子を閉じてください。」等の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

② 上記①以外にも次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、①と同様です。

ア 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、使用を許可されたもの以外の用具、教科書、参考書、辞書等の書籍類等をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。

カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

8. 合格者の発表

令和 7 年 10 月 29 日（水） 14 時

受験者は、上記の日時以降にインターネット出願登録サイトにログインし、可否を確認してください。（同サイト内の「申し込み一覧」から「合格者発表確認」をクリック）

本学のホームページ（入試情報ポータル https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）にも合格者の受験番号一覧を掲載します。発表開始直後はアクセスが多く、つながりにくい場合があります。その場合はしばらく経ってから再度操作をしてください。なお、大学構内への発表掲示は行いません。

なお、電話やメール等による可否の問い合わせには応じません。

9. 入学手続

合格者は、入学手続期間中にインターネット出願登録サイトにログインし、「申し込み一覧」の「入学手続」から手続を行ってください。期間中に入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

（1）入学手続期間等

令和 7 年 12 月 5 日（金）から 12 月 11 日（木）締切日 17 時まで

（2）納付金の納入等

① 入学料・授業料の額

入学料 282,000 円 ※入学手続期間中に納入

授業料（前期・後期）各 267,900 円 [年額 535,800 円] ※入学後に口座振替で納入

（注 1） 金額は令和 7 年 4 月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。

（注 2） 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

（注 3） 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、経済支援の制度を設けています。

詳細は本学の学生総合支援センターホームページ

（https://www.shinshu-u.ac.jp/campus_life/studentsupport/）を確認してください。

② 学生保険料（学生教育研究災害傷害保険加入料・学研災付帯賠償責任保険加入料※）、学友会費、同窓会費、後援会費等 ※入学手続期間中に納入

合計 40,000 円程度

③ その他システム利用料（入学手続時納入総額の 2 % の額）が必要となります。

④ 上記のほかに、入学後には教材費等の費用が必要となります。

（３）入学手続完了後の提出書類

３月初めに、以下の書類を提出していただきます。提出がされない場合及び出願資格・入学資格要件を満たさない場合は、入学後でも合格取消となり入学資格を失いますのでご注意ください。

① 「卒業（修了）証明書」 １通

出願資格において、卒業（修了）見込みで受験し入学手続を行った者。

② 「誓約書」 １通

本人と保証人連署の本学指定様式で全員提出。詳細は「入学手続の案内」で通知予定。

（４）手続に当たっての注意事項

入学手続完了者であっても令和８年３月３１日までに入学資格を満たすことができない方は入学を許可しません。

10. 受験上の配慮を必要とする方の事前相談

本学部に入学を志願する方で、障害等（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、発達障害、病弱等）のために受験上及び修学上の配慮を必要とする方への事前相談を常時受け付けています。

受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願を検討している段階のなるべく早い時期に、以下の連絡先へ事前相談の上、提出期限までに書類を提出してください。

事前相談のあったものについて、本学で審査の上、それぞれの障害等の種類・程度に応じた受験上の配慮を決定し通知します。また、必要に応じ志願者等との面談等を行うこともあります。

（注）日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

（１）提出期限：出願受付開始日の１ヵ月前まで

※ 提出期限後に不慮の事故等により受験上の配慮が必要となった場合には、速やかに申請してください。提出期限後の申請については、受験上の配慮が講じられない場合がありますので、本学部の受験を検討されている場合には、なるべく早く申請してください。

（２）提出書類

① 事前相談申込書

本学のホームページ（入試情報ポータル／受験上の配慮を必要とする方の事前相談
https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）からダウンロード

② 医師の診断書や障害者手帳の写し

（３）提出先・連絡先

信州大学人文学部入試事務室 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 TEL 0263-37-3458

11. 個人情報の利用

本学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか、次の目的のために利用します。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 修学指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

12. 入試情報の開示について

本選抜に係る過去の試験問題を次のとおり開示します。

開示方法：人文学部入試事務室での窓口閲覧（平日 9～17 時）

開示時期（本年度選抜分）：令和 8 年 4 月以降

《募集するコース・研究室》

人文学科

コース名	研究室名		
哲学・芸術論コース	金井 直	研究室	(近現代美術史)
	篠原 成彦	研究室	(言語哲学／心の哲学) ※ 令和8年度末退職予定
	濱崎 友絵	研究室	(音楽学)
	早坂 俊廣	研究室	(中国哲学)
	三谷 尚澄	研究室	(倫理学／西洋哲学)
	護山 真也	研究室	(仏教学／比較哲学)
文化情報論・社会学コース	菊池 聡	研究室	(認知情報学)
	佐藤 広英	研究室	(情報コミュニケーション学)
	前田 豊	研究室	(社会学)
心理学・社会心理学コース	今井 章	研究室	(実験心理学・心理生理学) ※ 令和8年度末退職予定
	岡本 卓也	研究室	(社会心理学・観光心理学)
	白井 真理子	研究室	(感情心理学・精神生理学)
	高瀬 弘樹	研究室	(認知心理学・身体心理学)
	松本 昇	研究室	(臨床心理学・記憶心理学)
歴史学コース	佐藤 真紀	研究室	(西洋史)
	塩原 佳典	研究室	(日本近代史)
	豊岡 康史	研究室	(東洋史)
	新津 健一郎	研究室	(東洋史)
	山本 英二	研究室	(日本近世史) ※ 令和8年度末退職予定
比較言語文化コース	磯部 美穂	研究室	(ドイツ語学)
	伊藤 加奈子	研究室	(中国語学)
	氏岡 真士	研究室	(中国文学)
	葛西 敬之	研究室	(ドイツ文学)
	鎌田 隆行	研究室	(フランス文学)
	澁谷 豊	研究室	(比較文学)
	野津 寛	研究室	(西洋古典学)
英米言語文化コース	飯岡 詩朗	研究室	(英米映画研究)
	伊藤 尽	研究室	(英語学・中世英語英文学)
	アッシュリー	スプレッドベリー研究室	(英語学)
	田所 朱莉	研究室	(英語文学・演劇)
日本言語文化コース	坂口 和寛	研究室	(日本語教育学)
	中澤 光平	研究室	(日本語学)
	速水 香織	研究室	(日本文学)
	渡邊 匡一	研究室	(日本文学) ※ 令和8年度末退職予定

※ 研究室名は令和7年4月1日現在のものです。最新の情報は信州大学人文学部ホームページ(<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/>)で確認するようにしてください。

※ 特別な事情(教員の異動など)が生じた場合には、相談のうえ志望した研究室とは別の研究室所属になる可能性があります。

自己申告書

【記入要領】 志望するコース・研究室で学ぶ目的、学びたい内容、大学卒業後の勉強の成果の生かし方をこれまでのあなたを振り返りながら具体的に述べてください。
コース・研究室は、募集要項 15 ページの《募集するコース・研究室》を熟読し間違いのないように記入してください。

氏名		学科	人文学科	受験番号	※ 記入しないこと
志望 コース	コース		志望研究室	研究室	

(注) この用紙で足りなければ別の用紙を付け加えること。
パソコン入力した文章を貼り付けたり、直接印字したりしても構いません。

在学期間証明書

大 学 名

学部等名

氏 名

上記の者は、下記のとおり在学して $\left(\begin{array}{c} \text{いる} \\ \text{いた} \end{array} \right)$ ことを証明します。

記

入学年月日 年 月 日

退学年月日 年 月 日（退学者のみ記入してください。）

在学（退学）年次 第 年次

休学の有無 有 ・ 無

休学期間 年 月 日 ～ 年 月 日
（休学が有る場合のみ記入してください。）

年 月 日

大学・学部等名

学長（学部長）名 印

問合せ先

信州大学人文学部入試事務室 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 TEL0263-37-3458

信州大学人文学部ホームページ <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/>

発行：令和7年6月 編集：人文学部入試事務室